

家庭内備蓄は大丈夫ですか？

災害時は多くの人が集まる避難所で生活するより、住み慣れた自宅で生活を続けることが一番です。最低でも3日分できれば1週間分の水や食料などを家庭に備蓄しておくように心掛けましょう。

備蓄品って何を準備しておけばいいの？

カセットコンロがあると炊飯や調理もできるので便利！ポンペを多めに用意して有事の際に備えよう！（1日1~2本の消費が目安となっています。）



水	米	缶詰・レトルト食品	その他
飲料水や調理用として1人1日3ℓが目安です	2kgの米は、1食=0.5合(75g)として27食分になります。	栄養のバランスを考え、数日間食べても飽きがこないよう、数種類備えておきましょう	アルファ化米、カップ麺やカロリーの高い菓子、梅干しや漬物、みそやしょう油などの調味料など

たまちゃんオススメの備蓄法 ローリングストック方式をご存知ですか？

ローリングストック方式とは、普段の買い物で多く購入する→賞味期限が近くなったものを消費する→消費した分を購入するの3ステップを循環させ最低でも3日~1週間分の備蓄を家庭内に保つ方法です。

ココがポイント！

- ・費用、時間の面で、普段の買い物の範囲でできる。
- ・買い置きスペースを少し増やすだけで済む。
- ・備蓄物品も日々進化しているので、買い替えの際に、より自分に合ったものを選ぶ楽しみも生まれる。



たまちゃんの防災チェック ✓
チェックして確認してみよう！

過去のYBTはこちらから↓

被災時、避難が必要な場合の避難所を把握しているか <input type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない	水害時と震災時で開設されない避難所もございますので確認しておきましょう。 参考) YBT1~3号、ハザードマップ風水害編・震災編
災害時給水ステーションを知っていますか <input type="checkbox"/> 知っている <input type="checkbox"/> 知らない	災害時、断水した場合には災害時給水ステーションが便利です。矢口地区管内であれば下丸子公園に設置されています。 参考) YBT2号
家庭内で3日分の食料備蓄はできていますか <input type="checkbox"/> 備蓄できている <input type="checkbox"/> 避難所にあるからいい	避難所にある食料には限りがあります。自宅が安全な場合は、自宅で生活を続けることが一番です。最低でも3日分できれば1週間分の家庭内備蓄を心掛けましょう。 参考) YBT2、3号

YBTは、矢口地区の防災情報紙として年2回発行予定です。YBTでは、防災に関する最新情報や地域情報を掲載しますので、災害に備えてご活用ください。

略してYBT やぐち ぼうさい とーく **Y aguchi Bousai T alk**

~YBT第3号~ ホームページにてバックナンバー公開中!
前回発行のYBT第2号(令和4年1月19日発行)では、地震対策について紹介しました。過去のYBTは矢口特別出張所でお配りしております。



発災時のトイレについて

災害により排水管などが損傷すると水洗トイレが使えなくなります。災害時の備えとして、水や食料は備蓄していても、トイレまでは準備していなかった、という方は多いのではないのでしょうか。

食事は少なかったり回数を減らしてもある程度我慢することができますが、トイレは我慢することができません。まさにトイレの使用は緊急課題と言えます。

発災により家庭トイレが使用できなくなった!? こんな場合どうする?

① まずは排水管に損傷がないかをチェック

- 便器の下部や配管から水が漏れていないか
- 床下や天井裏から水が垂れる音がしないか
- 汚水の臭いがしないか



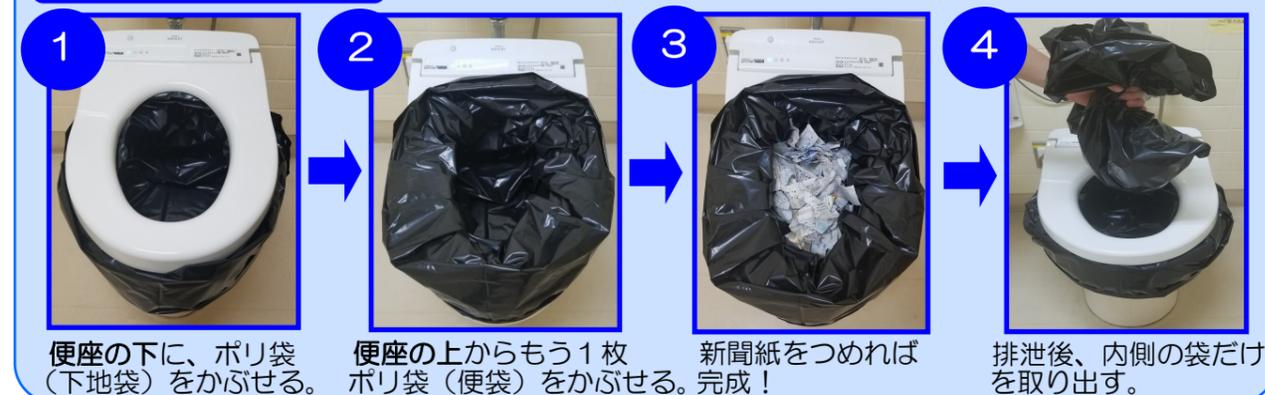
特にマンションなどの集合住宅の場合、排水管の破損を確かめずに水を流してしまうと、下の階のトイレから汚水があふれてしまうことも!

② 排水管に損傷がある・または不明な場合は携帯トイレを使おう!

発災によりトイレの利用ができなくなった場合は「携帯トイレ」をオススメします。携帯トイレとは断水などで使えないトイレの便器に設置する使い捨ての袋と排泄物を固める凝固剤のことを言います。使い捨ての袋の中に排泄をすれば便器が汚れることはなく、水がなくても処理ができます。

もし、携帯トイレが自宅にない場合の作り方を紹介します!

【携帯トイレの作り方】



▶ここが便利!

大田区防災ポータルと大田区防災アプリ

震災時にもパソコンやスマートフォンで防災情報を確認できます。

詳しくはこちら→



▶防災行政無線が聞こえなかったら...

防災行政無線電話応答サービス

防災行政無線の内容をもう一度確認したいときは「0180-993-993」に電話すると内容を確認できます。(通話料有料)





被災時に避難所へ避難する場合は、各避難所入口が制限されていますので、入口を確認しておきましょう！
 右の図で★マークがついている場所が入口です。
 また、△マークは水害時のみ開放されます。

学校避難所及び水害時緊急避難場所の入口

矢口西小学校



門名：さくら門

多摩川小学校



門名：南門
 ※水害時は避難所開設されません。

千鳥小学校



門名：南門

矢口中学校



門名：東門

矢口中学校

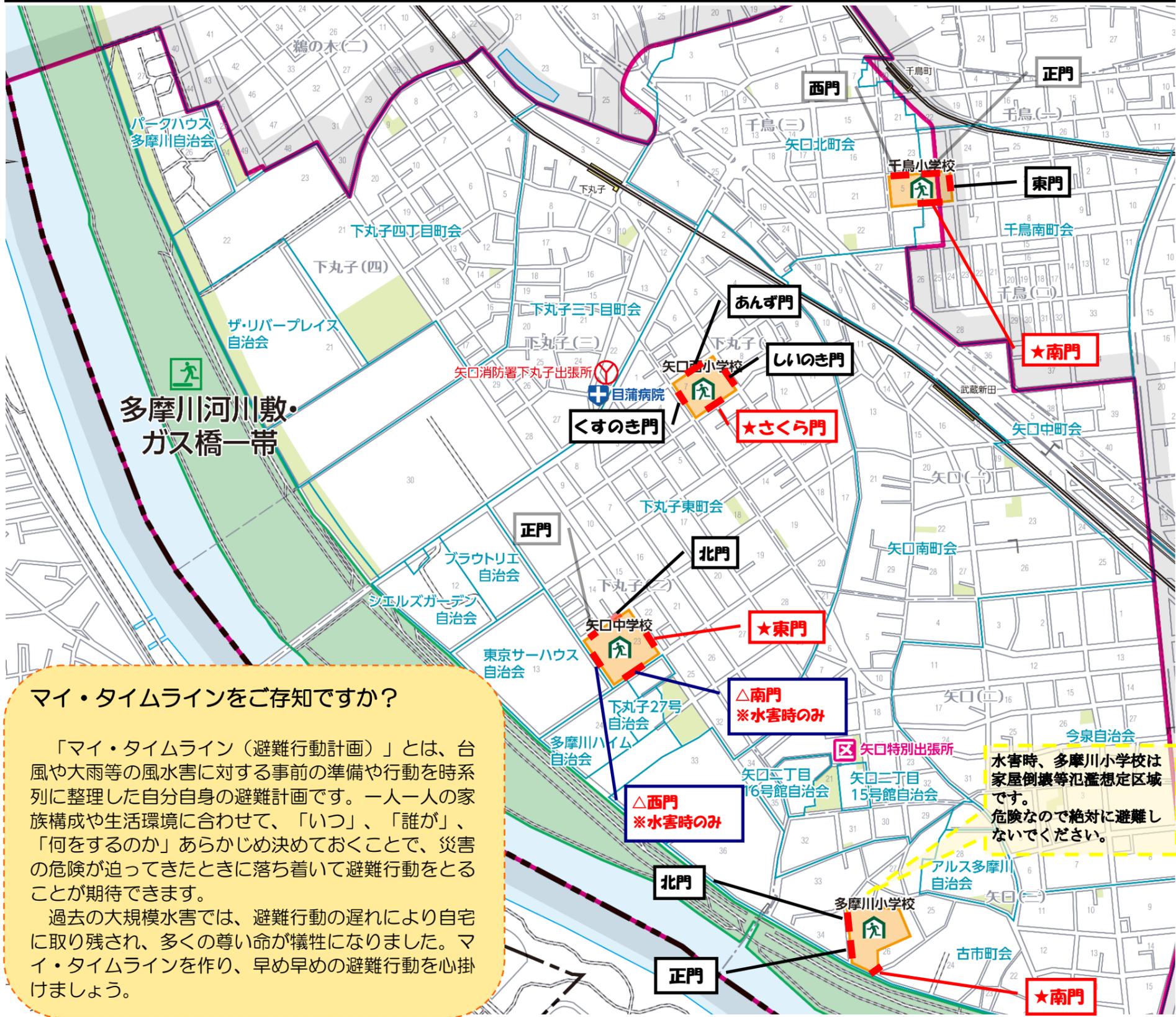


門名：西門
 ※水害時のみ開放されます。

矢口中学校



門名：南門
 ※水害時のみ開放されます。



マイ・タイムラインをご存知ですか？

「マイ・タイムライン（避難行動計画）」とは、台風や大雨等の風水害に対する事前の準備や行動を時系列に整理した自分自身の避難計画です。一人一人の家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」、「誰が」、「何をやるのか」あらかじめ決めておくことで、災害の危険が迫ってきたときに落ち着いて避難行動をとることが期待できます。

過去の大規模水害では、避難行動の遅れにより自宅に取り残され、多くの尊い命が犠牲になりました。マイ・タイムラインを作り、早め早めの避難行動を心掛けましょう。

水害時、多摩川小学校は家屋倒壊等氾濫想定区域です。危険なので絶対に避難しないでください。